

電力需給状況改善のための融通電力の受電について

2024年7月8日
関西電力送配電株式会社

本日の需給状況については、広域ブロックの予備率は8%以上確保されていますが、当社エリアでは想定よりも気温が上昇したことによる需要増加や市場取引により他エリアへの送電量が増加したことにより、エリア予備率が3%を下回る見通しとなりました。

そのため、当社は本日、電力広域的運営推進機関に対して、電力融通の申し出を行い、本日の18時30分から19時において、36万kWを他の一般送配電事業者（中部電力パワーグリッド株式会社）から受電するよう指示を受けました※。

当社は今後も引き続き、電力の安定供給に万全を期してまいります。

※ 電気事業法第28条の4第1項及び業務規程第111条第1項の規定に基づき、エリア内で需給状況が悪化し、又は悪化するおそれがある場合に、広域的な融通を行い、当該エリアの電気の需給の改善を図るものです。

以 上